

たりそうでなかったりとかかなり複雑で、現在も詳細に解析を進めている最中である。

残念なことに、遠方からの参加者の要請で全体討論が先に回され、エアロゾル補正を含めた新しいバージョンの作成時期などの討論が、エアロゾル検証のセッションの前に行われてしまった。「エアロゾル補正」にはまだ多くの課題が残っており、今後、検証チームとアルゴリズムチームが協力して、この問題に取り組む必要があることを、全体討論の直後に帰ってしまった多くの参加者に伝えたいと思う。

(林田佐智子)

略語一覧 (なお、一部の和訳名は、著者らによる便宜的な訳語)

AMON : Absorption par Minoritaires Ozone et NO_x (恒星掩蔽オゾン・NO_x 観測器)
 CAESR : Cold Atmospheric Emission Spectral Radiometer (赤外放射分光観測器)
 CLAES : Cryogenic Limb Array Etalon Spectrometer (冷却型周縁分光観測器)
 CLD : Chemiluminescence Detector (化学蛍光検出器)
 DESCARTES : Determination Et Separation par Chromatographie lors l'Analyse des Resultats des Traceurs Echantillonnees dans la Stratosphere (クロマトグラフ式成層圏レーザー測定器)

DOAS : Differential Optical Absorption Spectroscopy (差分吸光分光器)
 FTIR : Fourier-Transform Infrared Spectrometer (フーリエ変換赤外分光器)
 HALOE : Halogen Occultation Experiment (掩蔽法ハロゲン観測装置)
 ILAS : Improved Limb Atmospheric Spectrometer (改良型大気周縁赤外分光計)
 PSC : Polar Stratospheric Clouds (極域成層圏雲)
 RADIBAL : Radiometre Ballon (気球搭載放射観測器)
 SAGE-II : Stratospheric Aerosol and Gas Experiment-II (成層圏エアロゾル・ガス測定器-II)
 TOMS : Total Ozone Mapping Spectrometer (オゾン全量分光計)
 UARS : Upper Atmosphere Research Satellite (高層大気観測衛星)
 UKMO : United Kingdom Meteorological Office (英国気象局)

参 考 文 献

Kanzawa, H. (Ed.), 1997 : ILAS Correlative Measurements Plan, NIES Technical Report, F-105-'97/NIES, 178pp.
 笹野泰弘, 1993 : 改良型大気周縁分光計 (ILAS) による高層大気環境の観測, 日本リモートセンシング学会誌, 13, 371-375.

第15回井上学术賞の受賞候補者推薦募集

1. 候補者の対象 :

自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者。1998年9月20日現在で50歳未満であること。

2. 表彰の内容 :

賞状および金メダル, 副賞として200万円。授賞件数は全体で5件以内。

この賞の応募には**学会の推薦が必要です**。日本気象

学会では、7月ごろに「学会外各賞推薦委員会」を開催して推薦者を選考する予定です。その際の参考にするため、推薦するにふさわしい方をご存じでしたら、簡単な推薦理由を添えて1998年6月30日までに下記までお知らせ下さい。

連絡先 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4
 気象庁内 日本気象学会
 学会外各賞候補者推薦委員会